

写真欄

井上 翔一朗
いのうえ しょういちろう
氏名欄(党派・年齢等) 40歳

長崎のみなさま

井上翔一朗です。

今、日本の政治は大きな岐路に立っています。政治と金をめぐる問題について、真相が明らかにされないまま、内向きの不透明なプロセスで処分が行われ、県民・国民の政治に対する不信は、原因となった政党・政治家だけに留まらず、日本の政治全体に広がっています。「もう政治には期待しない」「誰がやっても同じ」街頭に立つと、そのような厳しい声、あきらめの声を耳にします。

しかし、日本の政治が危機的状況にある今こそ、古いしがらみや世襲中心の政治と決別し、理想を掲げ、有言実行の政治に変えていく大きなチャンスです。

6年前。長崎の自然、歴史に魅せられ、家族で移住しました。2人の子どもは、地域の方に見守られながら、美しい自然の中でのびのびと育っています。先人が築き上げてきた豊かな長崎、日本を10年後の子どもたちに残したい。そのために、提案したことは自ら実行する、言葉に責任を持つ政治を行う必要があります。

私に、皆さまの思いを託してください。

長崎から日本のせんたくを。

4つの政策提言

1 円安・物価高騰から県民・国民の生活を守る！

- 消費税減税、ガソリン税の暫定税率廃止等を定めた「国民負担軽減法案」を実現
- 国土強靱化と適切な防災・減災を目的とした半島振興法の確実な延長

2 教育・子育てへの徹底投資！

- 大阪で実現させてきた幼児教育無償化、高等教育無償化を全国に展開
- 全国一律の新たな医療費助成制度「こども医療制度」を創設し、18歳以下の医療費無償化、保険適用による出産費用無償化を実現

3 民間の感覚で腐敗した政治を浄化する！

- 企業・団体献金の受け取り禁止
- 政治家自らが会計責任者となり、秘書などを身代わりにできない仕組みを構築
- 与党や一部の野党が未だ実行しない、旧文通費(月100万円)の使途公開、残金の国庫返納義務化

4 ウクライナ危機を受けた、安全保障の抜本強化とリアリズム外交！

- 日本の主権と領土を自力で守る体制を整備
- 任務に応じた危険手当の創設など、自衛隊及び隊員の地位向上を実現
- 安全保障の観点より、有人国境離島はもとより離島地域の活性化に必要な予算を確保

プロフィール

- ◆ 昭和58年(1983年)生まれ 40歳
- ◆ 私立 ラ・サール中学・高校 卒
- ◆ 早稲田大学 政治経済学部 卒
- ◆ 総合学習塾を経て学習塾を開業・経営

街頭演説の
予定や様子は
こちら! ▶



X (旧Twitter)



公式ホームページ



日本維新の会

公認

教育無償化を
実現する会

推薦